

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和4年10月19日(2022.10.19)

【国際公開番号】WO2021/176581
 【出願番号】特願2022-504830(P2022-504830)

【国際特許分類】

G 0 8 B 2 1 / 2 4 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 8 B 2 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 8 B 1 7 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 1 H 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 8 B 2 1 / 2 4

G 0 8 B 2 1 / 0 0 A

G 0 8 B 1 7 / 0 0 G

G 0 1 H 9 / 0 0 E

G 0 8 B 1 7 / 0 0 C

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月1日(2022.8.1)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

周辺の環境状態を検知する光ファイバと、
 監視者端末と、
 前記光ファイバから、前記環境状態を示す情報を含む光信号を受信する受信部と、
 前記光信号に含まれる前記環境状態を示す情報に基づいて、事故及び事件の少なくとも一方を検出する検出部と、
 前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記監視者端末に対して、前記事故又は前記事件が発生したことを報知する報知部と、
 を備える、監視システム。

30

【請求項2】

前記検出部は、前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記環境状態を示す情報に基づいて、前記事故又は前記事件の種別を特定し、
 前記報知部は、前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記監視者端末に対して、前記報知を行うと共に、前記事故又は前記事件の種別を通知する、
 請求項1に記載の監視システム。

40

【請求項3】

前記報知部は、前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記事故又は前記事件の種別に応じた前記監視者端末を決定し、決定した前記監視者端末に対して、前記報知を行うと共に、前記事故又は前記事件の種別を通知する、
 請求項2に記載の監視システム。

【請求項4】

周辺の環境状態を検知する光ファイバから受信した光信号に含まれる、前記環境状態を示す情報を取得する取得部と、
 前記環境状態を示す情報に基づいて、事故及び事件の少なくとも一方を検出する検出部

50

と、

前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、監視者端末に対して、前記事故又は前記事件が発生したことを報知する報知部と、
を備える、監視装置。

【請求項 5】

前記検出部は、前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記環境状態を示す情報に基づいて、前記事故又は前記事件の種別を特定し、

前記報知部は、前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記監視者端末に対して、前記報知を行うと共に、前記事故又は前記事件の種別を通知する、
請求項 4 に記載の監視装置。

10

【請求項 6】

前記報知部は、前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記事故又は前記事件の種別に応じた前記監視者端末を決定し、決定した前記監視者端末に対して、前記報知を行うと共に、前記事故又は前記事件の種別を通知する、

請求項 5 に記載の監視装置。

【請求項 7】

前記検出部は、前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記光信号に基づいて、前記事故又は前記事件の発生時刻を特定すること、及び、前記事故又は前記事件の発生位置を特定すること、の少なくとも一方を行い、

前記報知部は、前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記監視者端末に対して、前記報知を行うと共に、前記事故又は前記事件の発生位置及び発生時刻の少なくとも一方を通知する、

請求項 4 から 6 のいずれか 1 項に記載の監視装置。

20

【請求項 8】

前記検出部は、前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記光信号に基づいて、前記事故又は前記事件の発生位置を特定し、

前記報知部は、前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記監視者端末に対して、前記報知を行うと共に、前記事故又は前記事件の発生位置を地図上に重畳した画面を、前記監視者端末の表示部に表示させる、

請求項 4 に記載の監視装置。

30

【請求項 9】

前記検出部は、前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記光信号に基づいて、前記事故又は前記事件の発生時刻を特定すること、及び、前記環境状態を示す情報に基づいて、前記事故又は前記事件の種別を特定すること、の少なくとも一方を行い、

前記報知部は、前記検出部が前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、前記監視者端末に対して、前記報知を行うと共に、前記事故又は前記事件の種別及び発生時刻の少なくとも一方を前記地図上にさらに重畳した前記画面を、前記表示部に表示させる、

請求項 8 に記載の監視装置。

【請求項 10】

監視システムによる監視方法であって、

周辺の環境状態を検知する光ファイバから、前記環境状態を示す情報を含む光信号を受信する受信ステップと、

前記光信号に含まれる前記環境状態を示す情報に基づいて、事故及び事件の少なくとも一方を検出する検出ステップと、

前記検出ステップで前記事故又は前記事件が発生したと判断した場合、監視者端末に対して、前記事故又は前記事件が発生したことを報知する報知ステップと、

を含む、監視方法。

40